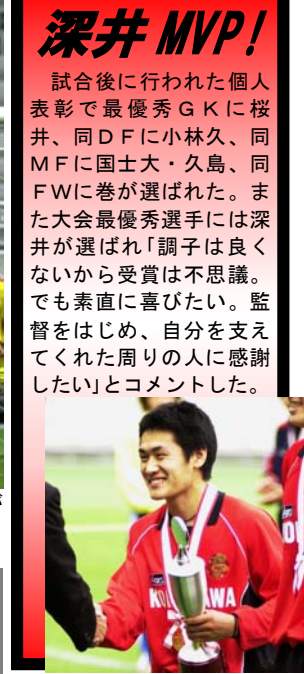




↑後半からの出場で貴重な先制点を決めた中田



↑終盤の国士大の猛攻を体を張ったディフェンスではね返す駒大守備陣。「守備が粘れるようになった」との秋田監督の言葉通り、守備陣の健闘が光った



## 深井 MVP!

試合後に行われた個人表彰で最優秀GKに桜井、同DFに小林久、同MFに国土大・久島、同FWに巻が選ばれた。また大会最優秀選手には深井が選ばれ「調子は良くないから受賞は不思議。でも素直に喜びたい。監督をはじめ、自分を支えてくれた周りの人に感謝したい」とコメントした。

←一瞬上げて宙に舞う秋田監督。至福の瞬間だ!(岩田陽一撮影)

# REPORT

11月18日 13:00 東京スタジアム  
**駒大 2(2-2) 1 国士大**  
 【駒】 64分:中田洋介(アシスト=三上卓哉)  
 【駒】 76分:深井正樹(巻誠一郎)  
 【国】 82分:吉田英雄(植田洋平)

<b>KOMAZAWA</b>	<b>KOKUSHIKAN</b>
GK①桜井繁(4)	GK①宮澤仁(4)
DF②木村誠(4)	DF①斉藤竜(4)
DF③小林久晃(4)	DF⑤安部裕之(4)
DF④那須大亮(2)	DF⑥村山祐介(2)
DF⑥三上卓哉(4)	DF⑦相馬崇人(2)
MF⑥津村典明(4)	MF⑥藤沼清登(2)
MF⑥増富真也(3)	MF⑥渡辺誠(3)
(45分)⑦中田洋介(2)	(72分)⑦藤井庄一(4)
MF⑦橋本早斗(2)	MF⑦久島寿樹(3)
(74分)③金位漫(4)	MF⑧山根伸泉(4)
MF⑧森田真実(4)	FW⑧植田洋平(4)
(89分)⑦中後雅喜(1)	FW⑧板橋裕也(4)
FW⑦巻誠一郎(3)	(79分)⑧吉田英雄(4)
FW⑦深井正樹(3)	<b>S U B</b>
<b>S U B</b>	GK②北一真(2)
GK②新沼泉(3)	DF②大槻邦雄(4)
DF②松田大輔(3)	MF②景山健司(3)
DF②小林亮(1)	MF②清水康也(1)
MF②古川健介(4)	FW②白尾秀人(3)
<b>MANAGER</b>	<b>MANAGER</b>
秋田浩一	大澤英雄

警告(C) / 退場(S)  
 【国】 17分:安部裕之(C)  
 62分:村山祐介(C)  
 <シュート> 12:16<枠内シュート> 7:6  
 <決定機> 7:6<GK> 13:9<CK> 6:3  
 <PK> 0:0<直接FK> 8:23<間接FK> 2:3  
 <OS> 2:3<主審> 山西博文<観衆> 約3000  
 ※上記データは全て左側の数字が駒澤、右側の数字が国士大の記録です

## VOICE ! VOICE ! VOICE !

- 小林久晃…実感はまだないですね。攻め込まれてたけど前半を0で抑えることができたのが大きいと思う。ホッとしたというのが正直な気持ちです。
- 桜井繁…苦しい時もみんなで声をかけて粘ることが出来た。粘り勝ちという感じです。押されてたけど勝った方が強いんだもんね(笑)。
- 三上卓哉…俺達は優勝慣れしてないから喜び方が分からない(笑)。アシストはGKとDFの間が空いてたから適当に蹴りました。前半結構苦しくて、終盤の猛攻も怖かったけど集中がされなかった。インカレに入ってディフェンスがよくなったのは感じます。
- 巻誠一郎…全国優勝は初めてなのですごうれいす。ユニバよりうれしいかも。国士の猛攻を受けた時もっと前線でキープできればよかった。
- 中田洋介…後半から入って流れを変えたかった。点も取れたし自分の出来には満足しています。優勝は頭の中が真っ白でとにかくうれしかったです。



最優秀FWに選ばれた巻。この日は1点目のスルー、2点目のアシストと「つぶれ役」に徹した

「プロに勝てれば最高」(小林久)のチームを支えてきた2人の言葉とともに、この航海に出る。(岩田陽一撮影)

「プロに勝てれば最高」(小林久)のチームを支えてきた2人の言葉とともに、この航海に出る。(岩田陽一撮影)

「プロに勝てれば最高」(小林久)のチームを支えてきた2人の言葉とともに、この航海に出る。(岩田陽一撮影)

大学王者の勲章胸に最後の航海へ勝利を告げるホイッスルが鳴ると、自陣ゴール付近にいた選手たちが両腕を突き上げ、抱き合いながら4年ぶりのタイトルを喜び合っていた。

先制点は後半19分。「流れを変えたかった」と後半から投入された中田が中央でフリーになり三上の左からのセンターリングに合わせた。流れは国士大ペースで進むが同31分には右サイドからの津村のFKを小林久がヘディング。こぼれ球が巻から深井に当たり落ち着いてゴール左に蹴りこんだ。

終盤になって関東選手権、関東リーグとの三冠を狙う国士大の執念と意地の狭いゴール前で何度か決定的な場面を作られたが「今日は本当にディフェンスがしっかりやってくれた」(深井)の言葉通り、GK桜井のナイスセービングや粘り強い守備でゴールを許さず試合終了。ついに念願のタイトルを獲得した。

いよいよ天皇杯が駒大サッカー部を支えてきた4年生にとつては最後の舞台となる。「1試合でも長くこのメンバーで戦いたい」(津村)

**発行人** 熊崎雅之  
**スタッフ** 木ノ内隆 佐野晋作 岩田陽一 内田浩嗣 丹羽尊志 森田悠介 西村智子 山口諒子

**駒スポ発行!**  
 駒大スポーツが完成しました。内容は野球部東都リーグ優勝、サッカー部インカレ優勝、陸上部伊勢駅伝優勝などです。11月26日(月)に学内で配布します  
 ~大募集~  
 ハガキでもなんでもよいので意見・感想など大募集中!

FORZA 駒澤は毎週金曜日に大学内で配布中!

**次なる戦いは天皇杯!!**

4年生にとっては最後の大会となる第81回天皇杯が11月25日(日)から始まる。なんといっても注目は選手も「楽しみ」といっている3回戦のジュビロ磐田戦。この試合はジュビロがチャンピオンシップを戦った後に行われるため、付け入る隙がないわけではない。1回戦、2回戦と確実に勝ち抜いてこの試合への挑戦権を手にした。1回戦の日程などは以下の通り。

<日時>11月25日(日) 13:00キックオフ  
 <場所>松本平広域公園総合球技場<相手>大原学園 JaSRA



マネージャーさんの笑顔も日本一です